
JFEシステムズ株式会社

2011年度上期(4月～9月)

決算説明会

2011年10月27日

目次

I . 2011年度上期 (4月～9月)決算概況	P 3
II . 2011年度業績見通し (補足資料:単体損益)	P 9
	P18

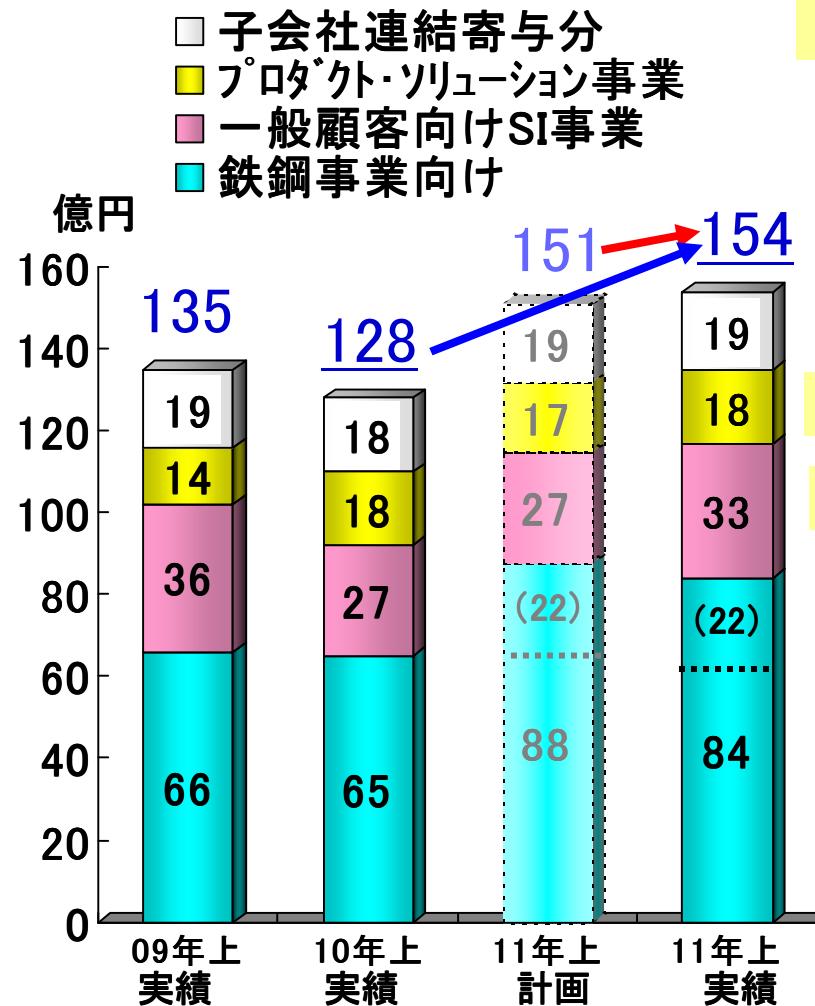
I . 2011年度上期 (4月～9月) 決算概況

2011年度上期業績の概要



前年同期比で +4.8億円、対計画で +2.9億円、収益を向上させた

<連結売上高>



(前年同期比)

+26

(+20.4%)

(+0.6%)

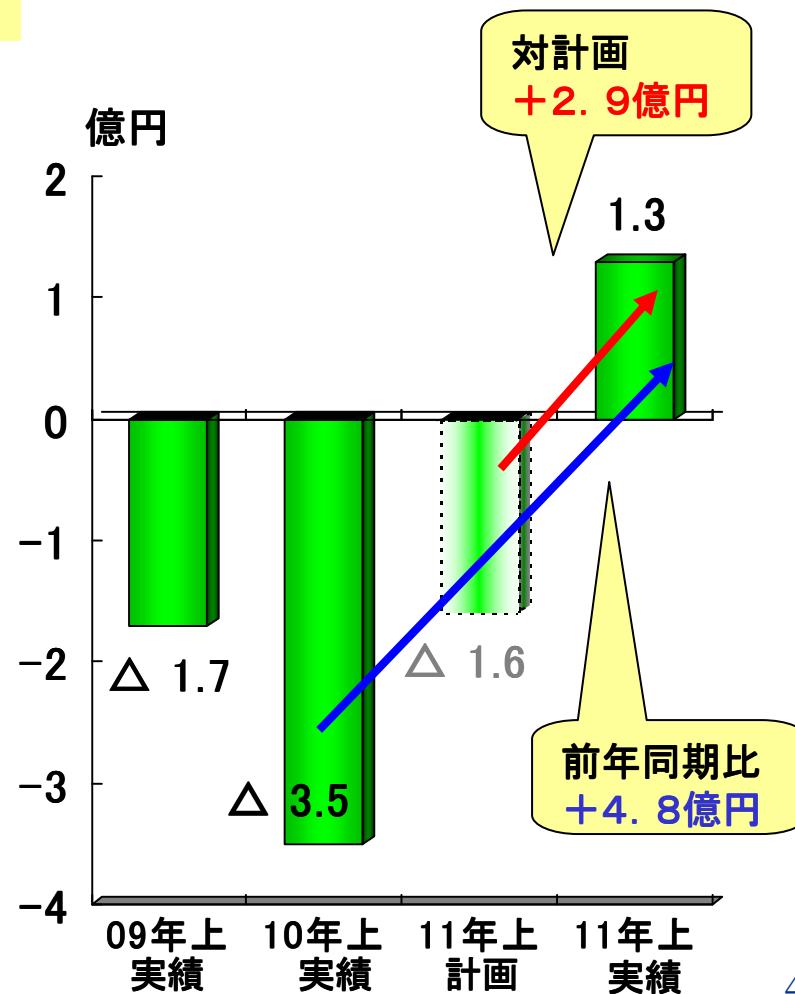
(+2.1%)

(+25.1%)

承継分

(+29.2%)

<連結経常利益>



2011年度上期業績(連結:前年同期比)



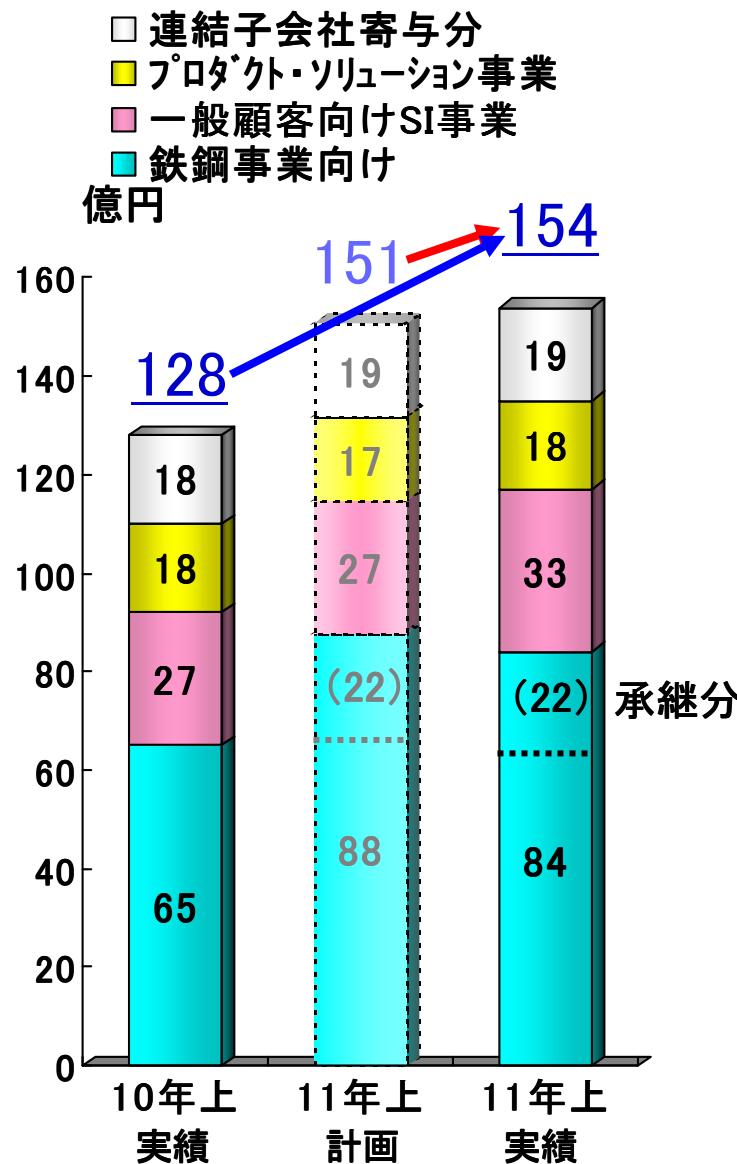
鉄鋼統合効果の早期実現と外販構造改革の進展により、上期の黒字化を達成

単位:百万円

	10年度 上期	11年度 上期	増減	
			金額	率
売上高	12,767	15,370	2,603	20.4%
売上総利益	1,859	2,619	760	40.9%
(売上総利益率)	14.6%	17.0%	(2.4%改善)	
営業利益	△ 366	178	545	—
経常利益	△ 349	132	482	—
(経常利益率)	△ 2.7%	0.9%	(3.6%改善)	
上期純利益	△ 206	61	268	—

(上期黒字化は3年ぶり)

2011年度上期売上高増減の内訳(連結) JFE



(前期比)

+26億円

(計画比)

+3億円

プロダクト・ソリューション事業 増 (億円)

・BI(ビジネスインテリジェンス)	+0.8
・電子帳票	+0.5
・人事給与	+0.1
・コンタクトセンター	△1.1
・その他	+0.1
合計	+0.4

(億円)

+0.6

+0.2

+0.3

△0.8

+0.2

+0.5

一般顧客向けSI事業 増 (億円)

・金融向け	+4.1
・製造流通向け	+2.5
合計	+6.6

(億円)

+3.6

+2.3

+5.8

鉄鋼事業向け 増 (億円)

・事業統合に伴う規模拡大	+22.0
・その他	△3.1
合計	+18.9

(億円)

+0.0

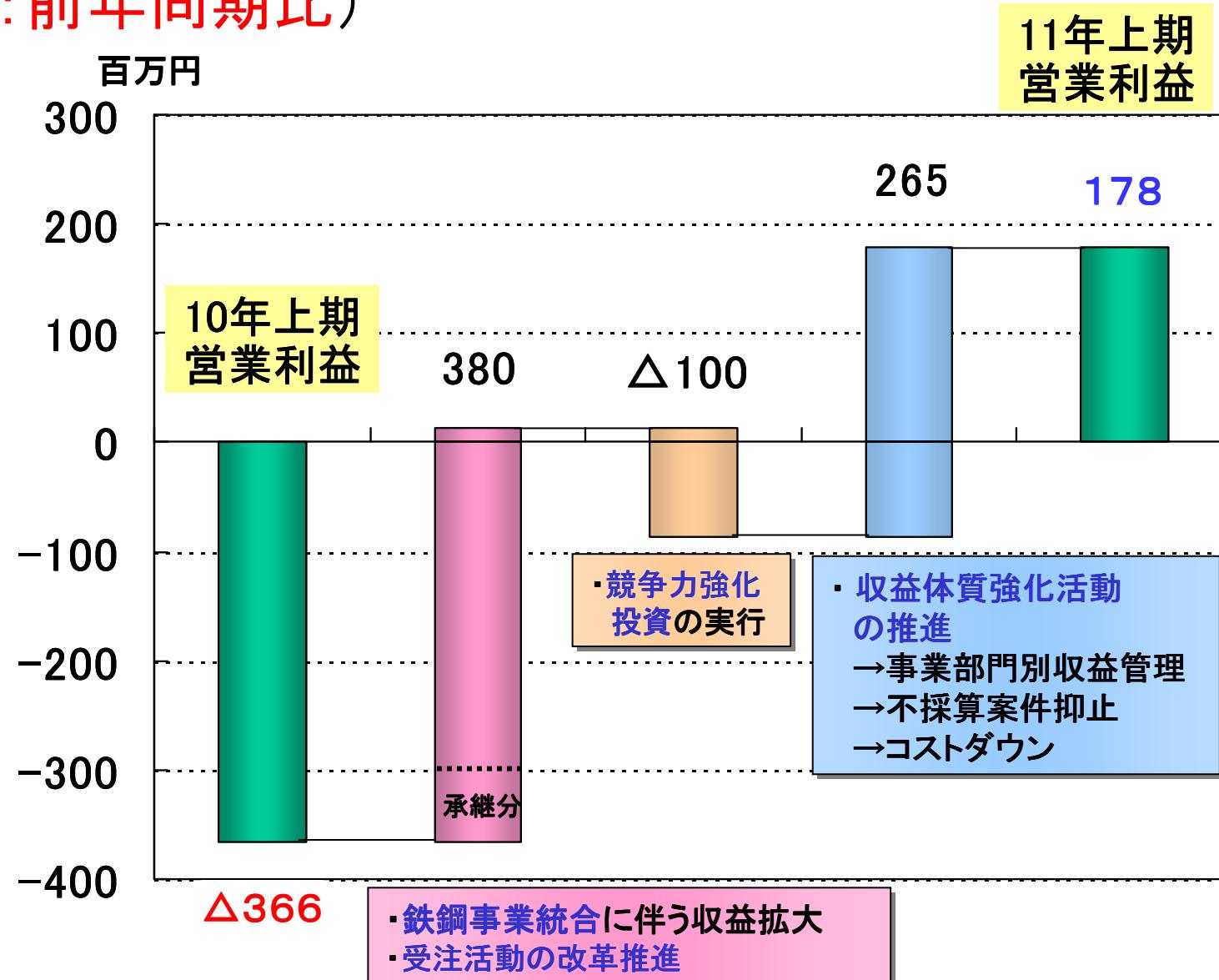
△4.1

△4.1

2011年度上期営業利益増減の要因整理



(連結:前年同期比)



2011年度上期営業利益増減の要因



(連結:前年同期比)

百万円

営業利益増減要因(↑増益、↓費用増)	
<売上高増加・収益力向上による利益増>	+380
↑ エクサ鉄鋼事業統合に伴い事業規模を拡大	
↑ 製造業及び金融向け新規顧客開拓や大手既存顧客での領域拡大に向けた取り組みにより増加	
↑ 電子帳票、人事給与、BI(ビジネス・インテリジェンス)等で受注・売上を拡大。	
<競争力強化投資>	△100
↓ 商材ラインアップ強化、教育等	
<収益体质強化活動による利益増>	+265
↑ 品質向上により不採算案件発生を抑止	
↑ 鉄鋼事業所一体化運営の推進や、事業別収益管理の強化、収益管理サイクルの迅速化等により、コストダウンを実現	
合計	+545

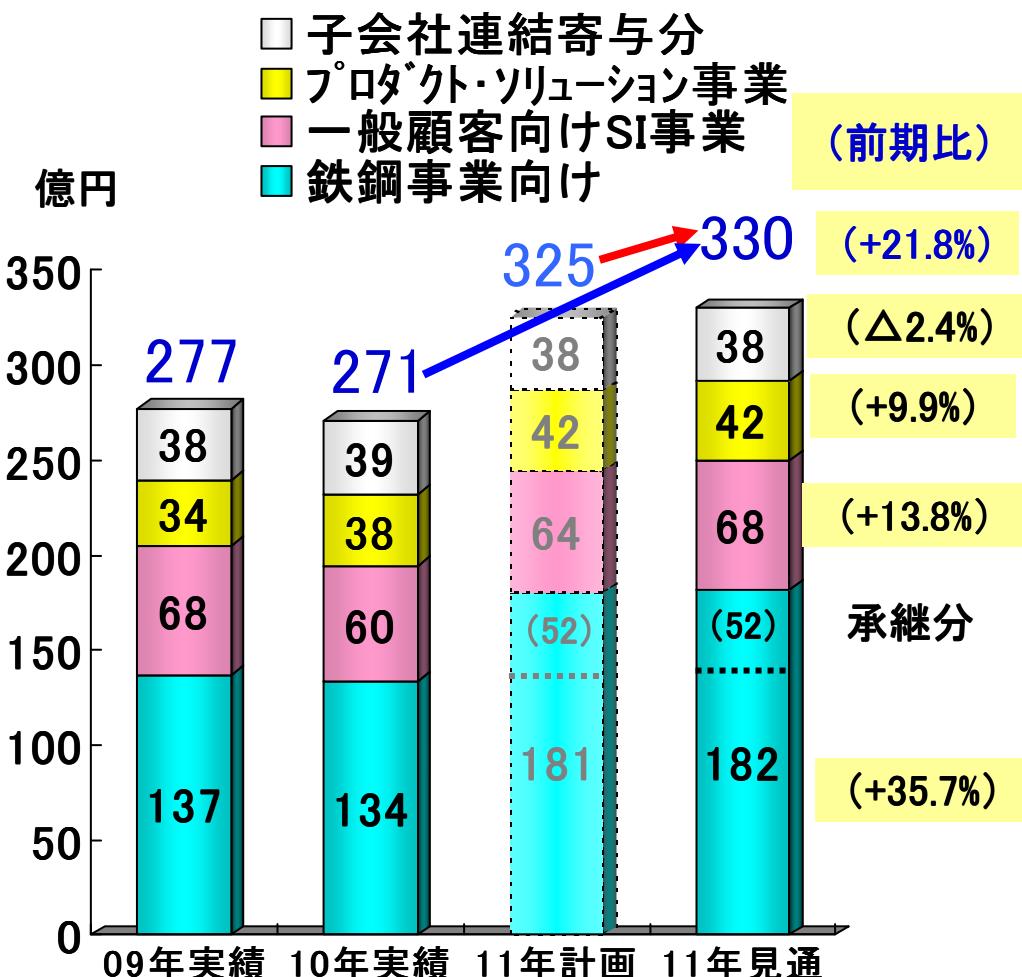
II. 2011年度 業績見通し

2011年度収益見通し概要



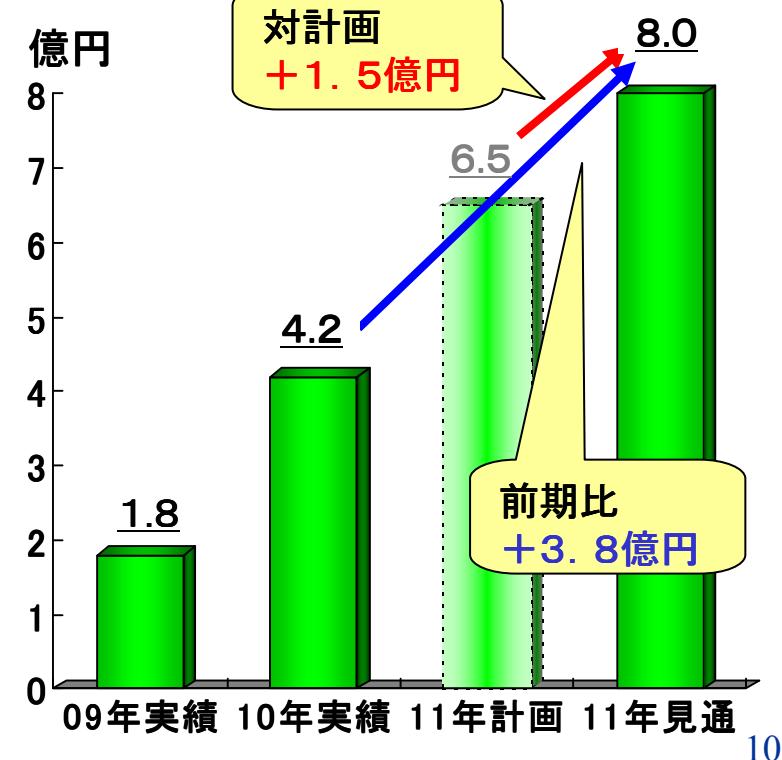
◆ 構造改革を継続することで、計画を上回る収益が確保できる見通しである

＜連結売上高＞



＜連結経常利益＞

経常利益増分
1. 外販事業収益向上
2. 事業承継による拡大
3. 品質向上、体制スリム化



2011年度見通し(連結:前期比)



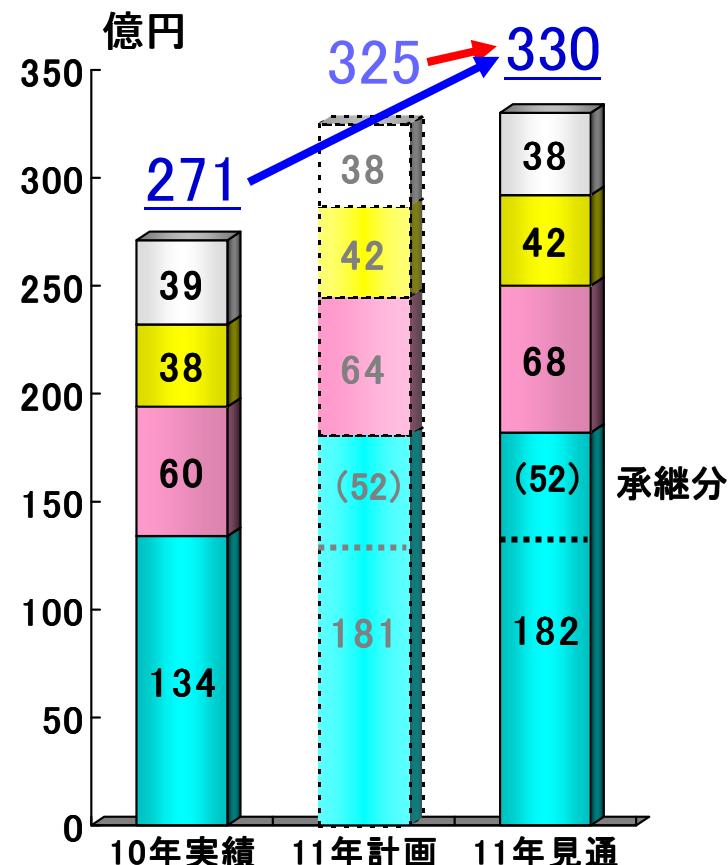
単位:百万円

	10年度 実績	11年度 見通し	増減	
			金額	率
売上高	27,100	33,000	5,899	21.8%
売上総利益	4,602	5,800	1,197	26.0%
(売上総利益率)	17.0%	17.6%	—	—
営業利益	404	840	435	107.6%
経常利益	419	800	380	90.9%
(経常利益率)	1.5%	2.4%	—	—
当期純利益	204	400	195	95.8%
EPS(円/株)	2,601	5,093	2,492	95.8%

2011年度売上高増減の内訳



- 子会社連結寄与分
- プロダクト・ソリューション事業
- 一般顧客向けSI事業
- 鉄鋼事業向け



(前期比)

+59億円

(計画比)

+5億円

プロダクト・ソリューション事業 増 (億円)	
・食品(プロダクト)	+1.8
・原価管理	+1.3
・BI(ビジネスインテリジェンス)	+1.2
・電子帳票	+0.9
・人事給与	+0.7
・コンタクトセンター	△1.8
・その他	+0.3
合計	+3.7

(億円)
+0.1
+0.2
+0.5
△0.3
+0.9
△1.6
+0.4
+0.2

一般顧客向けSI事業 増 (億円)	
・製造流通向け	+5.0
・金融向け	+3.3
合計	+8.3

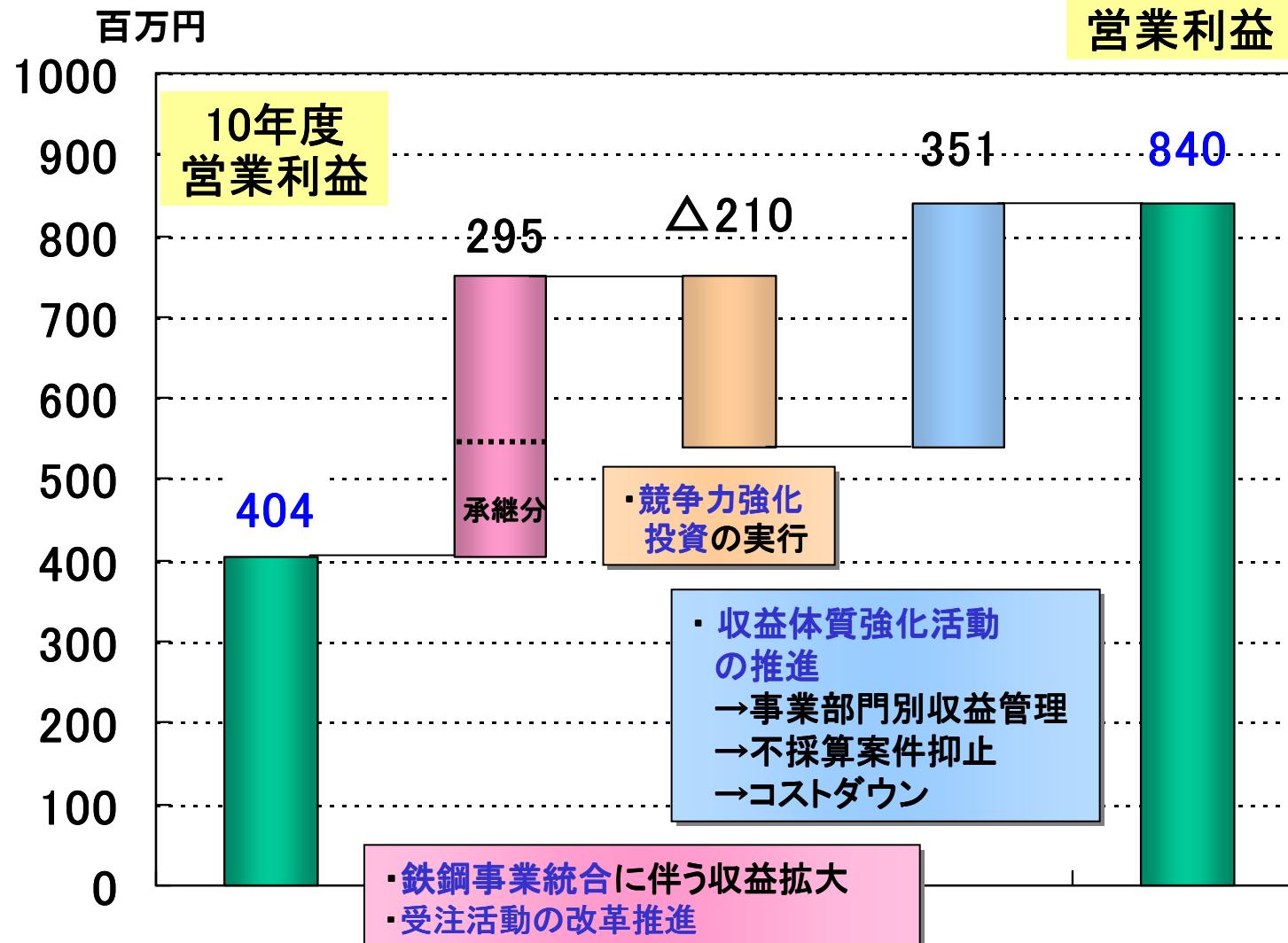
(億円)
+1.3
+3.2
+4.5

鉄鋼事業向け 増 (億円)	
・事業統合に伴う規模拡大	+52.0
・その他	△4.1
合計	+47.9

(億円)
+0.0
+1.1
+1.1

2011年度営業利益増減の要因整理

(連結:前期比)



①受注活動の改革(戦略的営業アプローチの推進)



大手既存顧客における領域拡大

- 既存担当領域で定着した信頼感をベースに、企画構想フェーズから参画
- 全社からのローテ・応援体制を強化し、顧客の要請に的確かつ迅速に対応



大手自動車メーカー、運輸会社等で新規案件を獲得 →既存顧客での領域拡大

新たなSI拡販モデルの展開による新規顧客の開拓

- 60数社をリストアップし巡回営業を推進（今期は中堅非鉄、プロセス等に重点）
- 「ローコストERP」、「グローバルSCM」に対応したソリューションを整備
- 原価、BI、EC等の自社固有プロダクト・ソリューションとSIの連携を強化



グローバル展開を行なう中堅製造業からの引合増 →新規大型案件を受注

【製造流通ソリューションセット】



②競争力強化テーマの推進

人材育成テーマ

- 上流（企画・提案）人材の育成
 - ・2011～2014年度で71名増強を計画
- 重点ソリューション・技術人材の育成
 - ・ERP、SCM、最適化等の技術者増強
- グローバル人材の育成



成長施策テーマ

- 鉄鋼事業統合効果を生かした企画提案力強化
 - ・事業所間比較等による鉄鋼IT化企画提案力強化
 - ・鉄鋼ソリューションの一般顧客への展開
- SIソリューションのラインアップ強化
 - ・ERP、SCM、最適化等の製造流通ソリューション増強
 - ・金融ソリューションの探索、開発
- 次世代プロダクトソリューションの開発
 - ・電子帳票、食品等の次世代型商品開発
 - ・中長期視点で収益の柱となる新商品の検討
- 水平連携、M&A等

<2011年度～>
PJ発足→実行（一部継続検討）

（隨時検討→実行）

③収益体质強化活動の推進



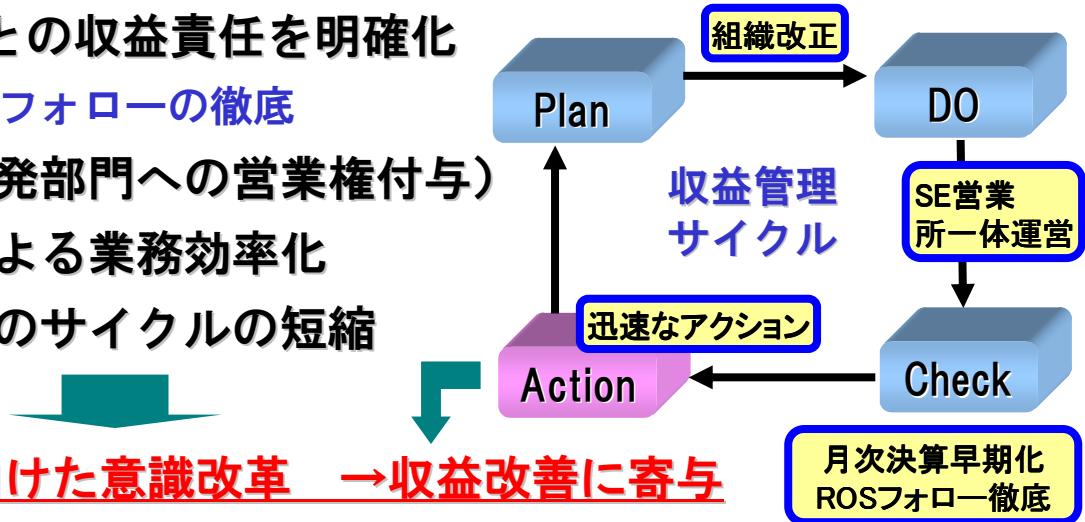
システムの品質・信頼性向上の追及

- エクサのノウハウ、ツールの取り込み・融合による、品質管理のレベルアップ
- 「リスクチェック→案件監視→組織的サポート」への愚直かつ継続的な取り組み
- 顧客のシステム化の本質的な目的・狙いの理解を徹底 →意識啓蒙、標準への反映

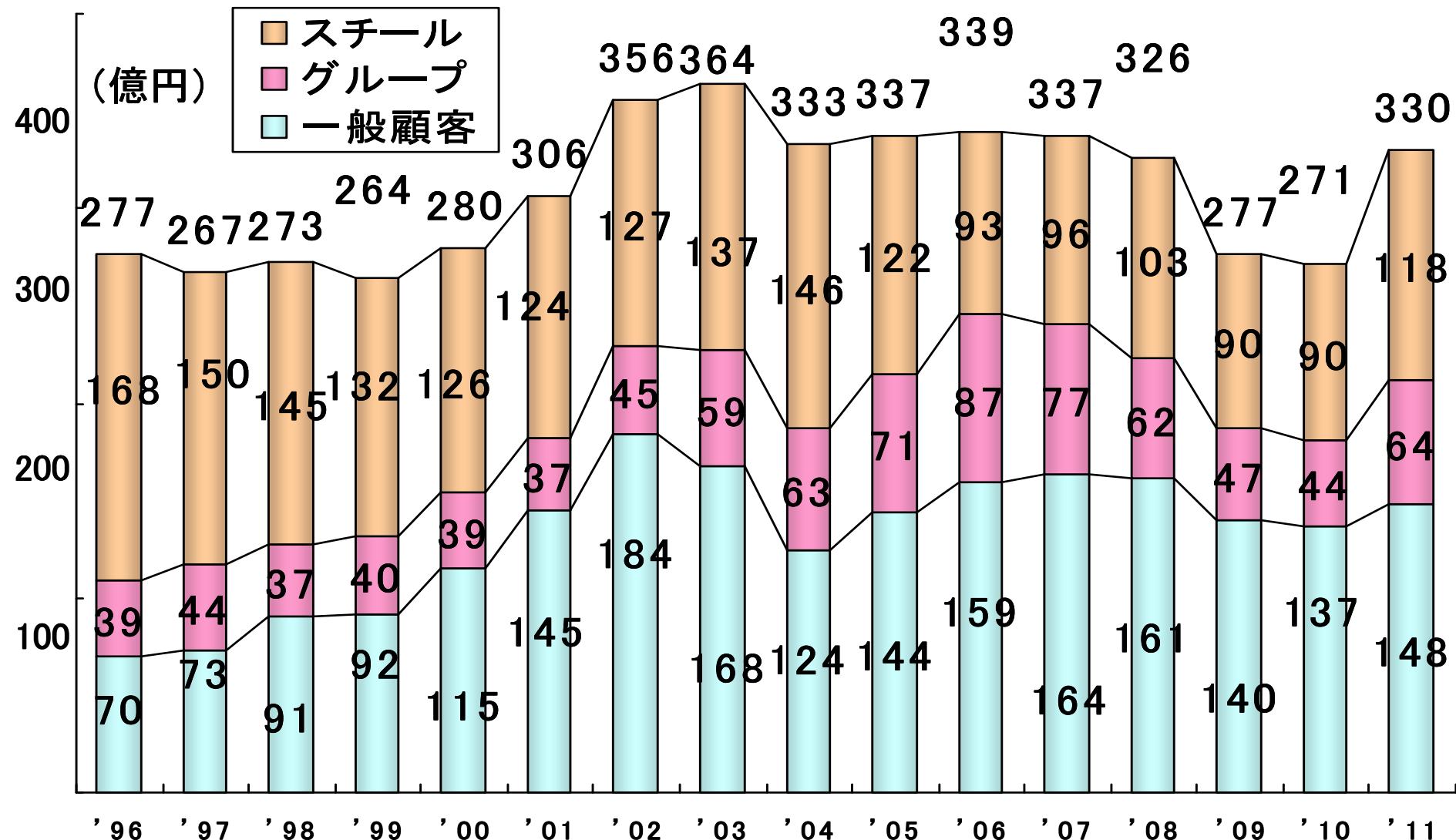
顧客満足度・信頼性の向上
不採算案件の削減による収益向上

事業別収益責任の明確化と収益管理サイクルのスピードアップ

- 組織改正（2011／4月）→事業ごとの収益責任を明確化
→事業別営業利益、ROS目標の月次フォローの徹底
- 顧客課題発掘型営業への転換（開発部門への営業権付与）
- 鉄鋼向け事業所一体運営の推進による業務効率化
- 月次決算の早期化による収益管理のサイクルの短縮



売上高の推移



(注)'02年度以降は連結売上高を記載

(見通し)
17

補足データ(単体損益)

2011年度上期業績



(単体:前年同期比)

単位:百万円

	10年度 上期	11年度 上期	増減	
			金額	率
売上高	10,885	13,476	2,591	23.8%
売上総利益	1,558	2,256	698	44.8%
(売上総利益率)	14.3%	16.7%	—	—
営業利益	△ 339	160	499	—
経常利益	△ 315	117	433	—
(経常利益率)	△ 2.9%	0.9%	—	—
上期純利益	△ 188	58	247	—

2011年度上期事業別売上内訳



(単体:前年同期比)

単位:百万円

	10年度 上期	11年度 上期	増減	
			金額	率
鉄鋼事業向け	6,470	8,359	1,889	29.2%
(内JFEスチール向け)	4,029	5,576	1,546	38.4%
一般顧客向けSI事業	2,652	3,317	665	25.1%
フロダックス事業	1,762	1,799	36	2.1%
全社計	10,885	13,476	2,591	23.8%

2011年度見通し(単体:前期比)



単位:百万円

	10年度 実績	11年度 見通し	増減	
			金額	率
売上高	23,208	29,200	5,991	25.8%
売上総利益	3,925	5,100	1,175	29.9%
(売上総利益率)	16.9%	17.5%	—	—
営業利益	372	780	408	109.7%
経常利益	399	740	341	85.5%
(経常利益率)	1.7%	2.5%	—	—
当期純利益	204	370	166	81.4%
EPS(円/株)	2,610	4,711	2,101	80.5%

2011年度事業別売上内訳



(単体:前期比)

単位:百万円

	10年度 実績	11年度 見通し	増減	
			金額	率
鉄鋼事業向け	13,400	18,190	4,789	35.7%
(内JFEスチール向け)	8,430	11,608	3,178	37.7%
一般顧客向けSI事業	6,025	6,857	831	13.8%
フローダ外事業	3,781	4,152	371	9.8%
全社計	23,208	29,200	5,991	25.8%

連結子会社KITシステムズの業績



＜会社概要＞

- ・資本金:2億円
- ・設立:1986年10月
- ・株主:当社67.5%、JFE商事32.5%
- ・社長:清原 庄三 (会長:菊川 裕幸)
- ・従業員数220名(2011年9月末)
- ・事業内容:情報システム開発/運用、情報通信機器販売/付帯サービス

＜業績＞

単位:百万円

	10年上 実績	11年上 実績	増減	10年度 実績	11年度 見込	増減
売上高	2,977	3,125	148	6,559	6,603	44
経常利益	△ 40	14	54	49	73	24
当期純利益	△ 21	8	29	19	34	15

JFEシステムズ株式会社

ご清聴ありがとうございました。

(ご注意)

本資料の将来の業績等に関する見通しは、リスクや不確定な要因を含んでおります。実際の業績は、さまざまな要因により、見通しとは異なる結果となりうることをご承知おき願います。